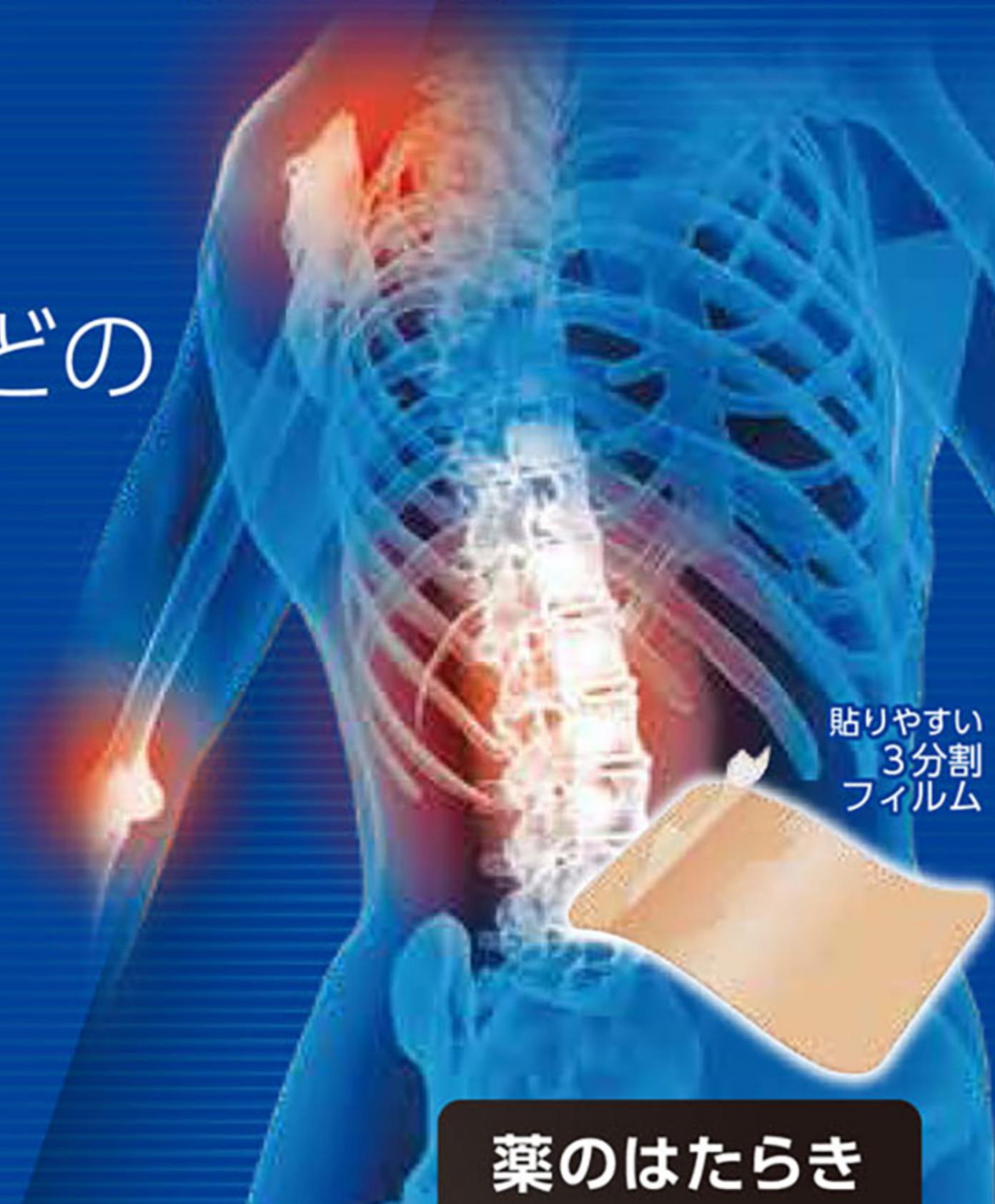


matsu  
kiyo

消炎鎮痛テープ剤 ラクールテープ FB 5.0EX  
腰痛や関節痛に  
**フェルビナク 5%** が浸透して効く  
ビタミンE誘導体配合  
Pain Relieving Patch

7cm×10cm

# 肩・腰・ひざなどの つらい 痛みに



薬のはたらき

肩こりに伴う肩の痛み

腱鞘炎(手・手首・足首の痛みとはれ)

肘の痛み(テニス肘など)

腰 痛

関節痛

筋肉痛

打 撲

捻 挫

フェルビナク: 5.0g • 痛みの元に浸透し、痛みをおさえる

l-メントール: 4.2g • 清涼感による刺激と軽い知覚麻痺で  
痛みをおさえる

トコフェロール: 2.3g 酢酸エステル • 血行を促進し、症状を改善する

膏体100g中、1枚あたり膏体量0.7g

第2類医薬品

ラクールテープ FB 5.0EX 第2類医薬品

こんな方におすすめ

●肩、腰、ひざなどのつらい痛みにお悩みの方

ここを押して  
開けてください。

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。



## 使用上の注意

### × してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が  
起こりやすくなります。)

1. 次の人は使用しないでください。  
(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人  
(2) ぜんそくを起こしたことがある人  
(3) 妊婦または妊娠していると思われる人  
(4) 15歳未満の小児
2. 次の部位には使用しないでください。  
(1) 目の周囲、粘膜等  
(2) 湿疹、かぶれ、傷口  
(3) みずむし・たむし等または化膿している患部
3. 連続して2週間以上使用しないでください。



### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。  
(1) 医師の治療を受けている人  
(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ、水疱

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

### 効能・効果

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みとはれ)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

### 成分・分量

膏体100g中(1枚7cm×10cm、膏体量0.7g)

フェルビナク……………5.0g l-メントール……………4.2g  
トコフェロール酢酸エステル……………2.3g

添加物: BHT、タルク、スチレン・イソプレン・スチレンブロックコポリマー、テルペン樹脂、流動パラフィン

### 用法・用量

○表面のフィルムをはがし、1日2回を限度として患部に貼付してください。 ○15歳未満の小児は使用しないでください。

<用法・用量に関する注意> (1) 定められた用法・用量をお守りください。

- (2) 本剤は痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤なので、症状がある場合だけ使用してください。
- (3) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よくふきとてから使用してください。
- (4) 皮ふの弱い人は、使用前に腕の内側の皮ふの弱い箇所に、1~2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。

### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 品質保持のため、未使用分は袋に入れ、開口部のファスナーを閉めて保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。

お問い合わせ先: 東光薬品工業(株)お客様相談室  
電話: 03-3855-0101  
受付時間: 9:00~17:00(土・日・祝を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構  
<電話> 0120-149-931 (フリーダイヤル)

※この商品は(株)マツモトキヨシ  
ホールディングスのオリジナル商品です。

セルフメディケーション  
税控除対象

発売元

東光クリエート株式会社  
東京都足立区鹿浜1丁目9番14号

製造販売元

東光薬品工業株式会社  
東京都足立区新田2丁目16番23号